


JSA PIMS2019

管理者マニュアル

— 2. インストール —

R.7 2022 年 12 月

公益社団法人 日本麻酔科学会



改版履歴

版数	発行日	変更理由
R. 0	2010 年 12 月	
R. 1	2011 年 12 月	Ver4.0.2 からの新 OS 対応
R. 2	2012 年 6 月	Ver4.0.3 対応
R. 3	2012 年 12 月	Ver4.0.4 対応
R. 4	2014 年 8 月	Windows 8, 2012 Server 対応
R. 5	2016 年 12 月	Ver5.0 対応
R. 6	2018 年 10 月	Ver6.0 対応
R. 7	2022 年 12 月	Ver7.0 対応

目次

1 はじめに	4
1.1 管理者マニュアルの構成	4
1.2 本書の対象者	4
1.3 免責事項	4
1.4 表記規則	4
2 システム稼働環境	5
2.1 共通	5
2.1.1 動作対応OS	5
2.1.2 利用可能な形態	5
2.2 1台のコンピュータで利用する形態	5
2.3 複数のコンピュータでネットワークを介し利用する形態	6
3 インストール概要	7
3.1 準備	7
3.1.1 インストーラファイルの準備	7
3.1.2 データベースのバックアップ取得【重要】	7
3.2 インストール所要時間	7
4 インストール方法	7
4.1 インストール時のWindowsへのログオンアカウント名	7
4.2 インストールユーザ権限	8



4.3 インストール手順	9
4.4 旧環境のデータベースを新環境へ移行するには	18
4.4.1 旧環境、新環境のOSの両方ともが、Windows11,10,8,7,Vista, Windows Server 2022,2019,2016,2012,2008R2のうちのいずれかの場合	18
4.4.2 旧環境のOSが、Windows 2000, XP(XP Mode含む), 2003 Serverのいずれかであり、新環境のOSが Windows11,10,8,7,Windows Server 2022,2019,2016,2012,2008R2の場合	19
5 システム利用スタート	26
5.1 ブラウザの設定	26
5.1.1 ポップアップブロックは使わない設定にする。	26
5.1.2 プロキシの設定	28
5.1.3 Javascriptの許可設定	30
5.1.4 Cookieの許可	32
5.2 システムの起動	33
5.3 システムへの最初のログイン	34

1 はじめに

本書は、JSA PIMS2019（以下本システムといいます）のインストール方法を説明するものです。

1.1 管理者マニュアルの構成

管理者マニュアルは、以下の 5 編で構成されています。必要に応じた編をご参照ください。

- ・ 本編
- ・ インストール編（本書）
- ・ 運用管理編
- ・ データ移行編
- ・ CSV によるデータ登録編

1.2 本書の対象者

本書は本システムの管理者を読者の対象としています。




本書に記載している内容は以下の通りです。

本システムの管理者は、システムを適切にご使用いただくために、本書に目を通した上で、システムをご使用ください。

1.3 免責事項

システムの不適切な使用に伴う患者情報等の個人情報の漏洩については、本学会は責任を負いません。

1.4 表記規則

規則	意味
「手術管理」 「手術室予約」	メニューの名称を表します。メニューの大項目と小項目の間は、縦線で区切って表します。
[]	大カッコ内は、画面やダイアログボックスに表示される文字、またはキーボードのキーを表します。
<>	山カッコ内は、ユーザが入力する内容を表します。
→	操作したあとの結果を表します。
 注意	ご使用となるうえでの注意事項を表します。
 参照	ほかのマニュアルやヘルプの参照先を表します。
 ヒント	知っておくと便利な情報を表します。

2 システム稼働環境

ここでは、本システムの稼働環境を説明します。

2.1 共通

2.1.1 動作対応 OS

本システムは、下記の日本語版 **OS** にインストールし、利用することができます。

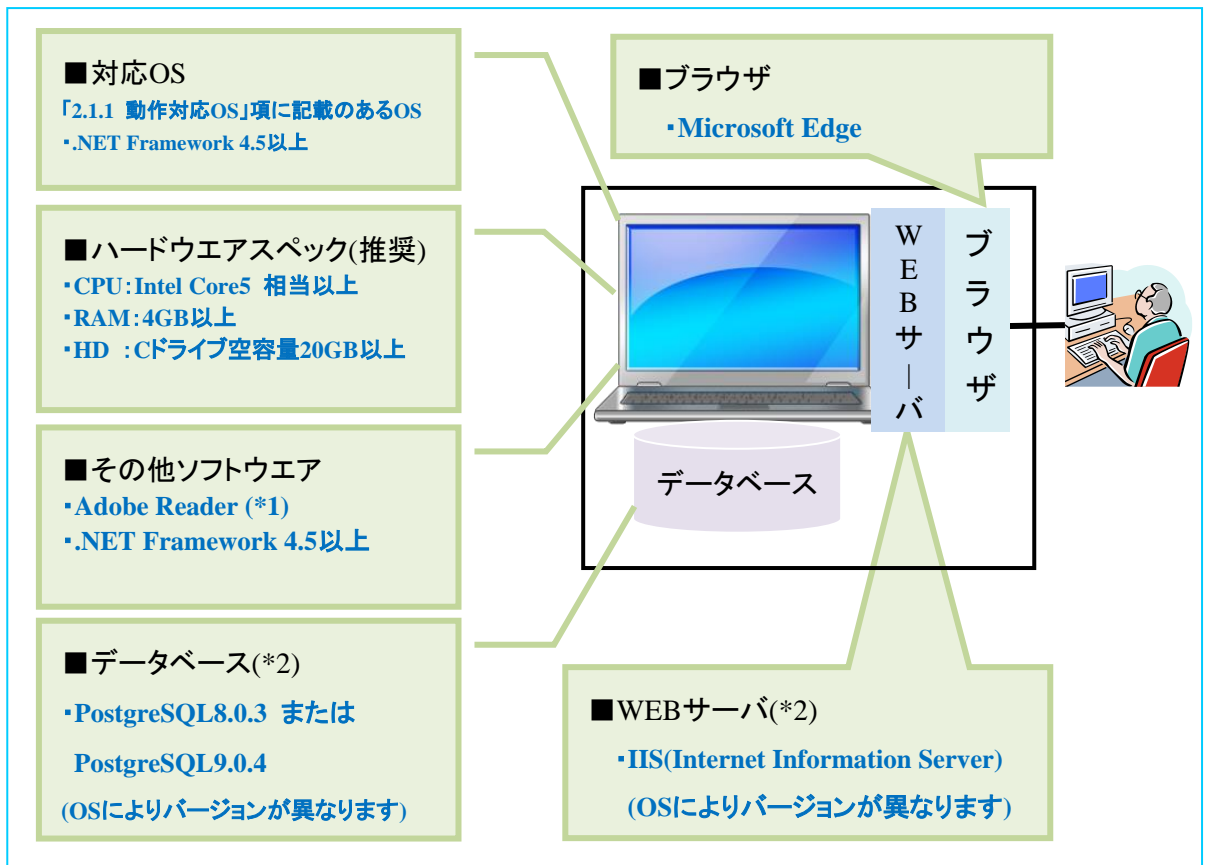
- ・Windows 11 64bit (Home, Pro, Enterprise の各エディション)
- ・Windows 10 32/64bit (Home, Pro, Enterprise の各エディション)
- ・Windows 8.1 32/64bit (無印, Pro, Enterprise の各エディション)
- ・Windows 8 32/64bit (無印, Pro, Enterprise の各エディション)
- ・Windows 7 32/64bit (Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate の各エディション)
- ・Microsoft Windows 2022 Server
- ・Microsoft Windows 2019 Server
- ・Microsoft Windows 2016 Server
- ・Microsoft Windows 2012 Server R2
- ・Microsoft Windows 2012 Server
- ・Microsoft Windows 2008 Server R2

2.1.2 利用可能な形態

- ・1台のコンピュータで利用する
- ・複数のコンピュータでネットワークを介し利用する

各形態のハードウェア・ソフトウェア等のシステム稼働環境を2.2項で説明します。

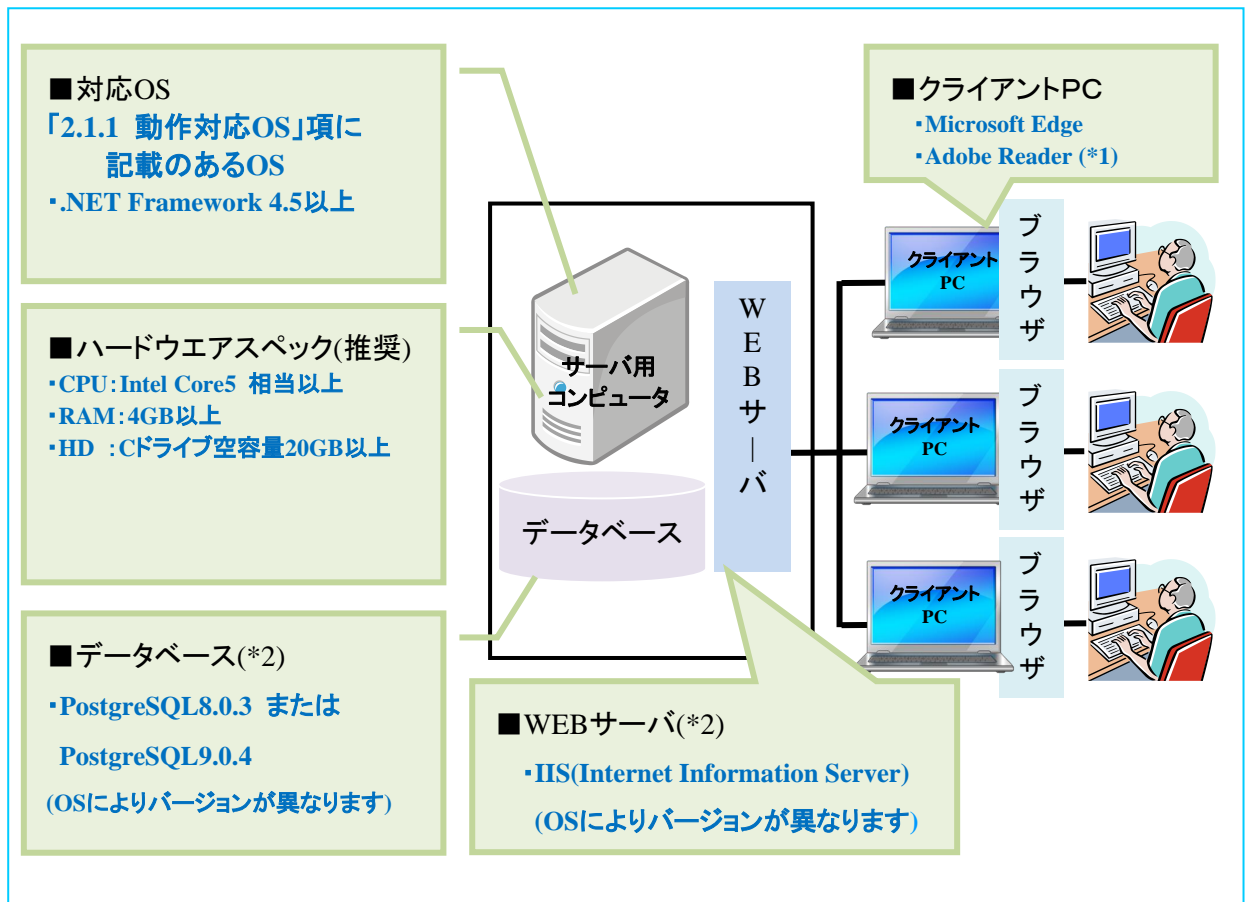
2.2 1 台のコンピュータで利用する形態



(*1) Adobe Readerは、手術管理-手術予定表、手術台帳・麻酔台帳の印刷時に必要です。本システムのインストーラでは、インストールされませんので、追加のインストールが必要です。

(*2) 本システムのインストーラによりインストールされますので、事前インストールなどの必要はありません。

2.3 複数のコンピュータでネットワークを介し利用する形態



複数のコンピュータでご利用いただくには、サーバ用コンピュータを1台ご用意していただき、サーバ用コンピュータ上で本システムのインストーラを実行しインストールを行います。

(*1) Adobe Readerは、手術管理-手術予定表、手術台帳・麻酔台帳の印刷時に必要です。本システムのインストーラでは、インストールされませんので、追加のインストールが必要です。

(*2) 本システムのインストーラによりインストールされますので、事前インストールなどの必要はありません。

3 インストール概要

3.1 準備

3.1.1 インストーラファイルの準備

ヘルプデスクサイトよりダウンロードした JSA PIMS2019 Ver6.0 インストーラ ZIP 形式ファイルを展開した後のファイル一式を、インストール対象のコンピュータ上に配置してください。

3.1.2 データベースのバックアップ取得【重要】

JSA PIMS をご使用中のコンピュータにインストールする場合は、データ保全のため、インストールの事前に既存データベースのバックアップをしてください。

バックアップの取得方法は、下記マニュアル項をご参照ください。



参照 JSA_PIMS2019 管理者マニュアル(3.運用管理).pdf の「2.データのバックアップをするには【重要】」

3.2 インストール所要時間

インストールには、10分～30分程度の時間を要します。

4 インストール方法

4.1 インストール時の Windows へのログオンアカウント名



注意 インストールの際、アカウント名に日本語を使用した Windows ユーザアカウントでログオンしている場合、本システムはインストールできません(本システムで使用する汎用データベース PostgreSQL のインストール時の制限による)。

※”日本語”とは、ひらがな、カタカナ、漢字、全角記号などを指します。

本システムのインストールの際は、administrator ユーザ等の管理者権限を持つ半角文字の Windows ユーザアカウントでログオンした後、インストールをしてください。

なお、日本語名で作成した Windows ユーザアカウント名を、後から半角文字に変更しても内部的に日本語が使用されている場合があるため、もし Windows ログオンユーザアカウント名に日本語が使用されている場合は、半角文字のユーザを新たに作成しログオン後にインストールをしてください。

インストール完了後、作成したユーザは削除可能です。

※参考

Windows10 のコンピュータに Windows ユーザアカウントを追加するには、下記の操作を実施します。

■ローカル アカウントを作成する

1. [スタート] ボタンを選択し、[設定] > [アカウント] > [家族とその他のユーザー] > [その他のユーザーをこの PC に追加] の順に選択します (Windows 10 のエディションによっては、[家族とその他のユーザー] ではなく [他のユーザー] が表示される場合があります)。

2. ページの下部で、[このユーザーのサインイン情報がありません]を選択し、次のページの下部で[Microsoft アカウントを持たないユーザーを追加する]を選択します。
3. ユーザー名(半角文字のみを使用)、パスワード、パスワードのヒントを入力し、[次へ]を選択します。**注:** Windows 10 Version 1803 を使っている場合は、ヒントの代わりにセキュリティの質問をローカル アカウントに追加することで、パスワードを忘れたときにリセットできるようになります。

■続いて、作成したアカウントを管理者アカウントとするには、[スタート]、[設定]、[アカウント]、[家族とその他のユーザー] (または、Windows 10 Enterprise では[他のユーザー]) の順に選択し、[アカウントの種類の変更]を選択します。[アカウントの種類] で、[管理者] > [OK] の順に選択します。コンピューターを再起動し、新しい管理者アカウントでサインインします。

4.2 インストールユーザ権限



注意 インストールの際は、以下の権限を持ったユーザでコンピュータにログインし操作してください。

→「Administrator」権限

【現在ログインしているユーザの権限の確認方法】

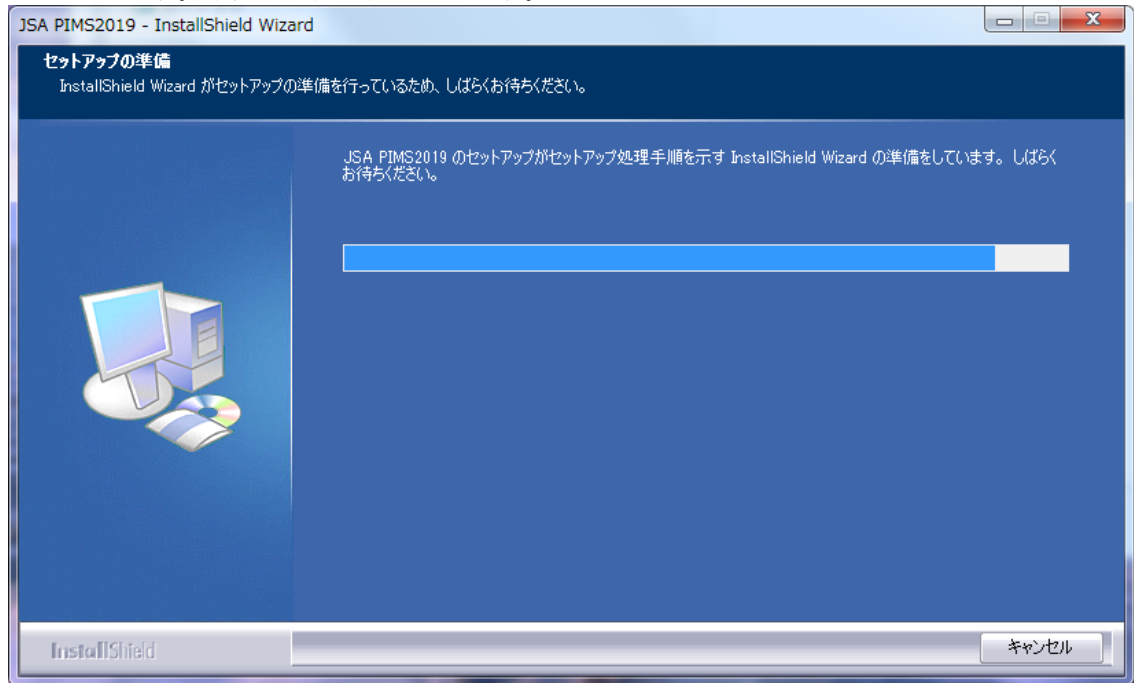
・「スタート」|「コントロールパネル」|「ユーザーアカウント」を選択します。

→ 以下の画面が表示されます。現在ログインしているユーザ名の下欄に「Administrator」と表示されていることを確認します。(画面はサンプルです)

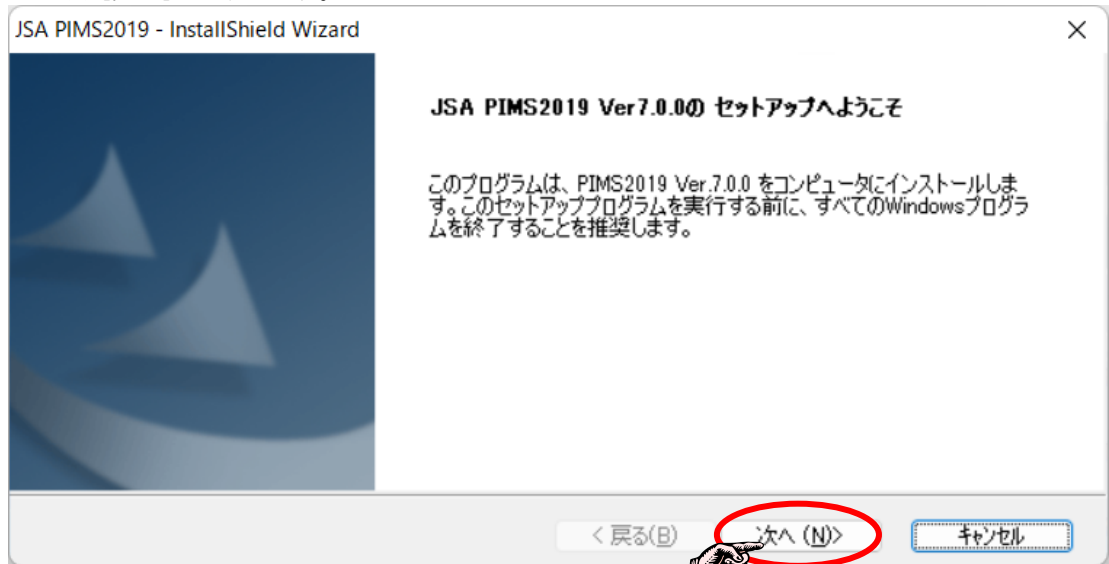


4.3 インストール手順

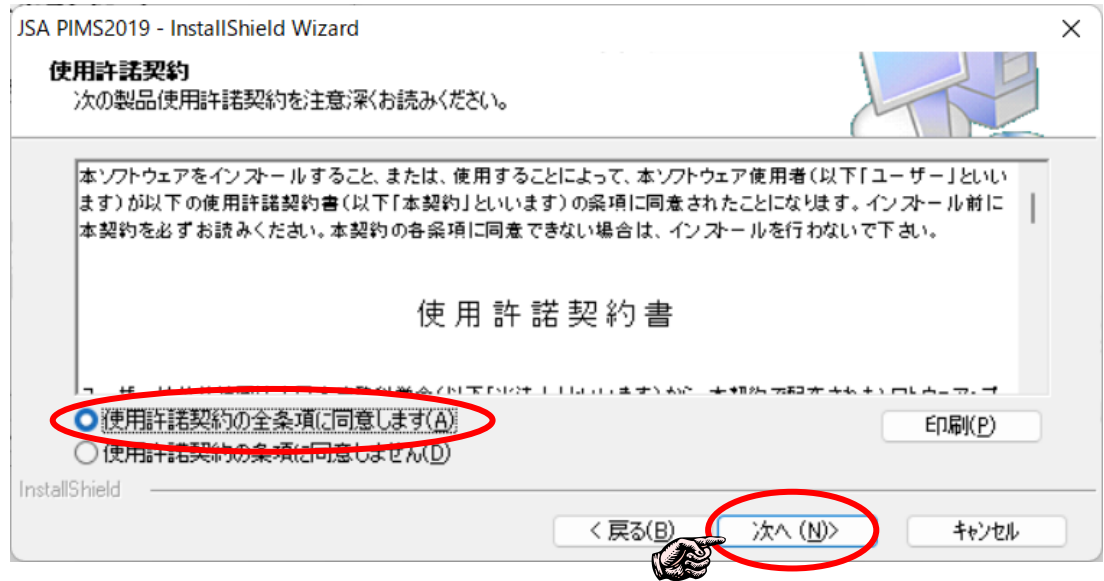
- 4.3.1(1) ヘルプデスクサイトよりダウンロードした Ver7.0 インストーラファイル中の「JSA_PIMS2019_Ver7.0 インストーラ」フォルダ下の「Setup.exe」をダブルクリックします。下記の画面が表示されます。



- 4.3.1(2) [次へ] を押します。



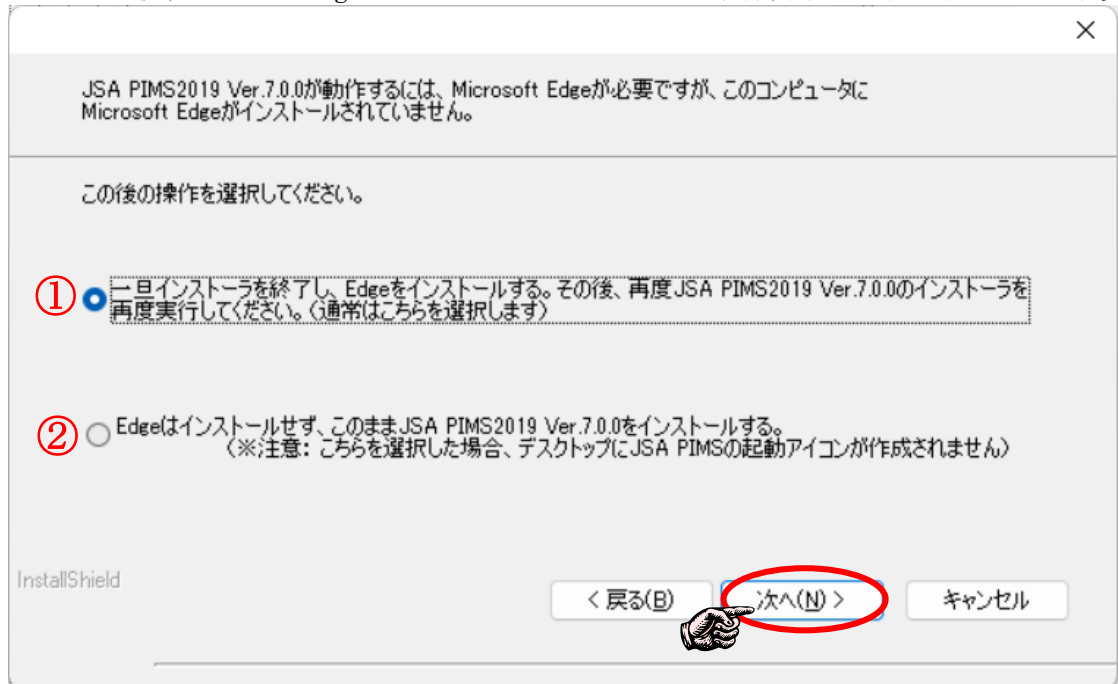
- 4.3.1(3) 使用許諾契約書の内容を確認し、<使用許諾契約の全条項に同意します>を選択して、[次へ]を押します。



- 4.3.1(4) [次へ] を押します。



4.3.1(5) この後、Microsoft Edgeがインストールされていない場合、下記の画面が表示されます。



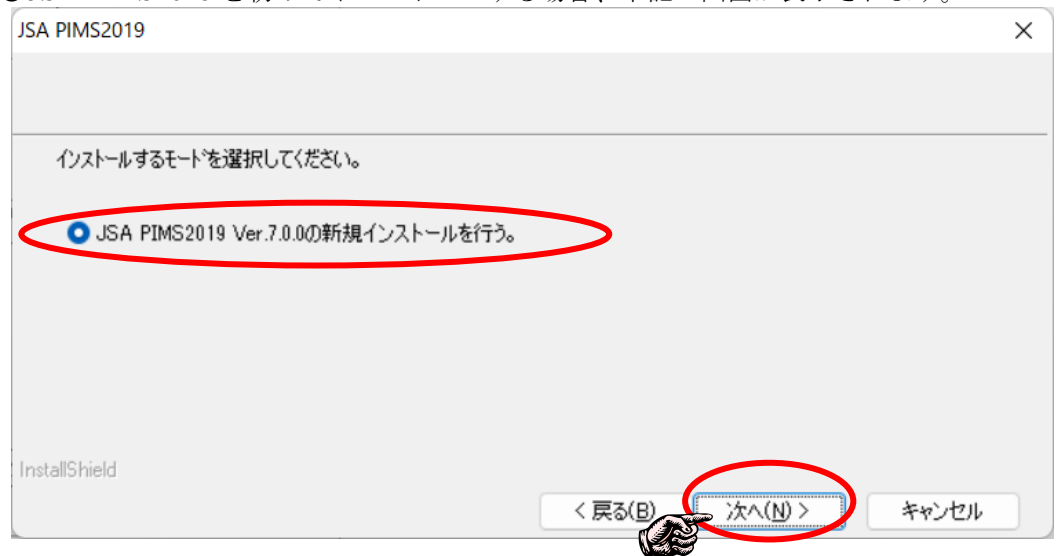
→スタンドアローンで使用する場合、通常は①の「一旦インストーラを終了し、Edge をインストールする」を選択し、[次へ]を押します。PIMS のインストールが中止されます。Microsoft Edge をインストールした後に、再度 PIMS のインストーラを起動します。

サーバーコンピュータに PIMS をインストールし、ネットワーク上の端末で使用する場合等で、サーバーコンピュータに Edge が不要な場合は、

②の「Edge はインストールせず、このまま JSA PIMS2019 Ver.7.0.0 をインストールする」を選択し、[次へ]を押します。

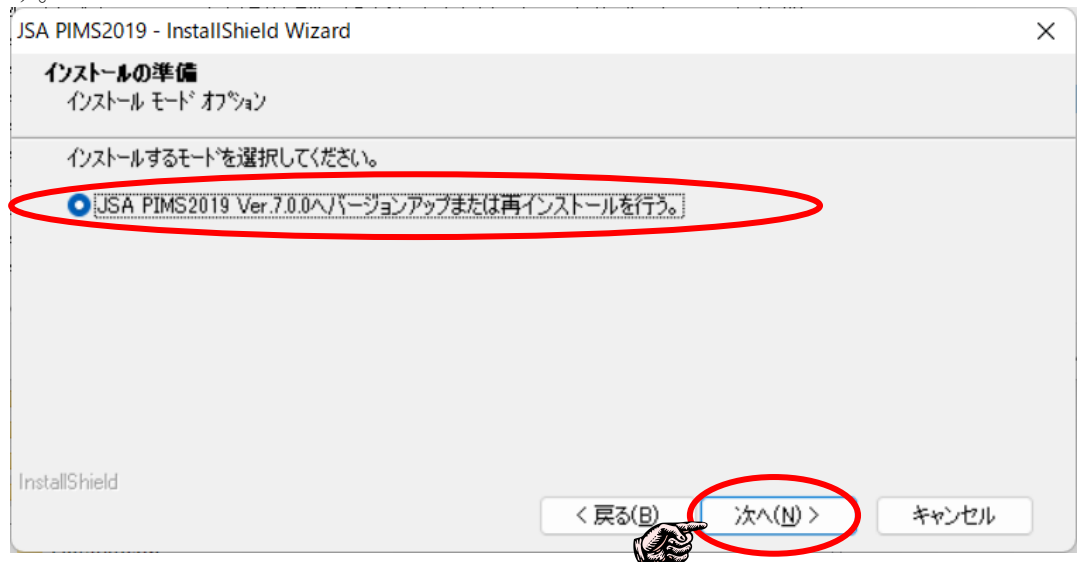
4.3.1(6) この後、表示される画面は、ご利用のコンピュータの状況により異なります。

●JSA PIMS2019 を初めてインストールする場合、下記の画面が表示されます。



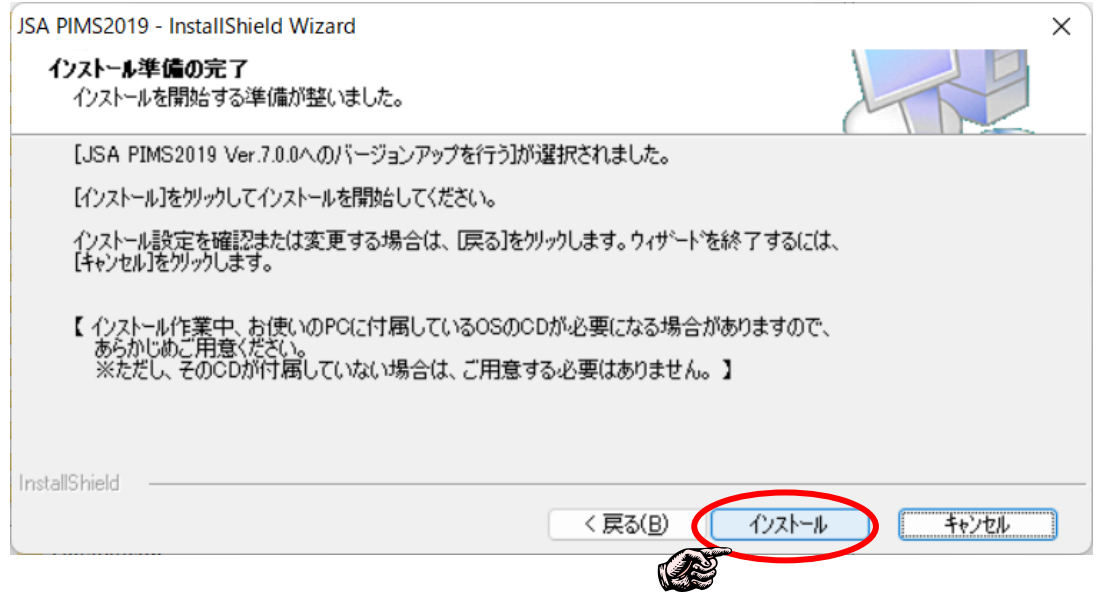
→「JSA PIMS2019 Ver7.0.0 の新規インストールを行う」を選択し、[次へ]を押します。

●JSA PIMS のバージョンアップ、再インストールを行う場合、下記の画面が表示されます。



→「JSA PIMS2019 Ver7.0.0 へのバージョンアップまたは再インストールを行う」を選択し、[次へ]を押します。

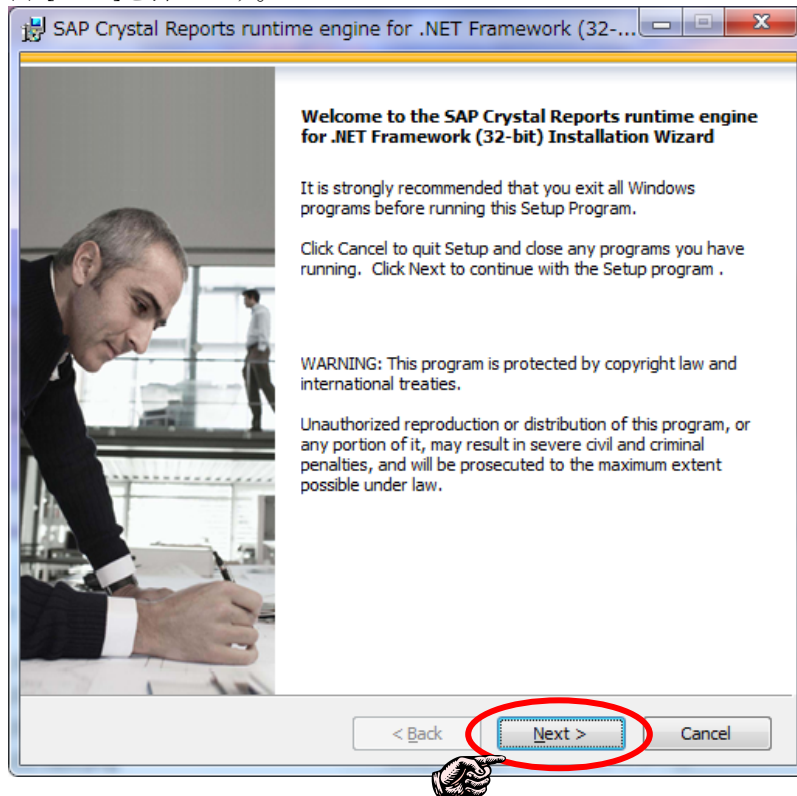
4.3.1(7) [インストール]を押します。



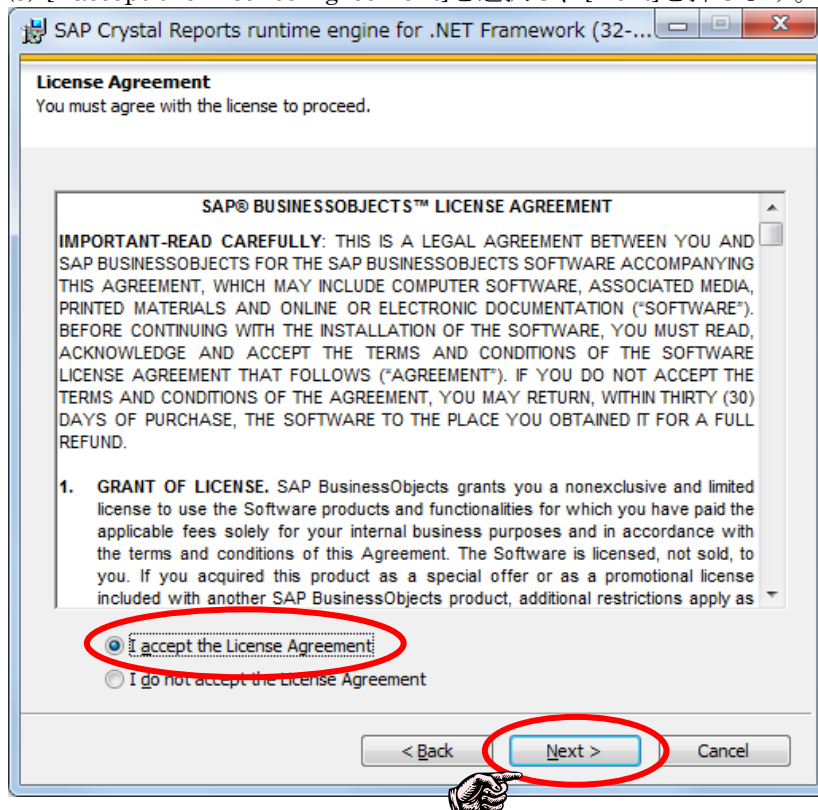
この後、IIS、PostgreSQL 等のインストールが自動で行われます(コンピュータの状況に応じ、数分から 10 分程度の時間がかかります)。

この後、コンピュータの状況により、下記の画面が表示されます。

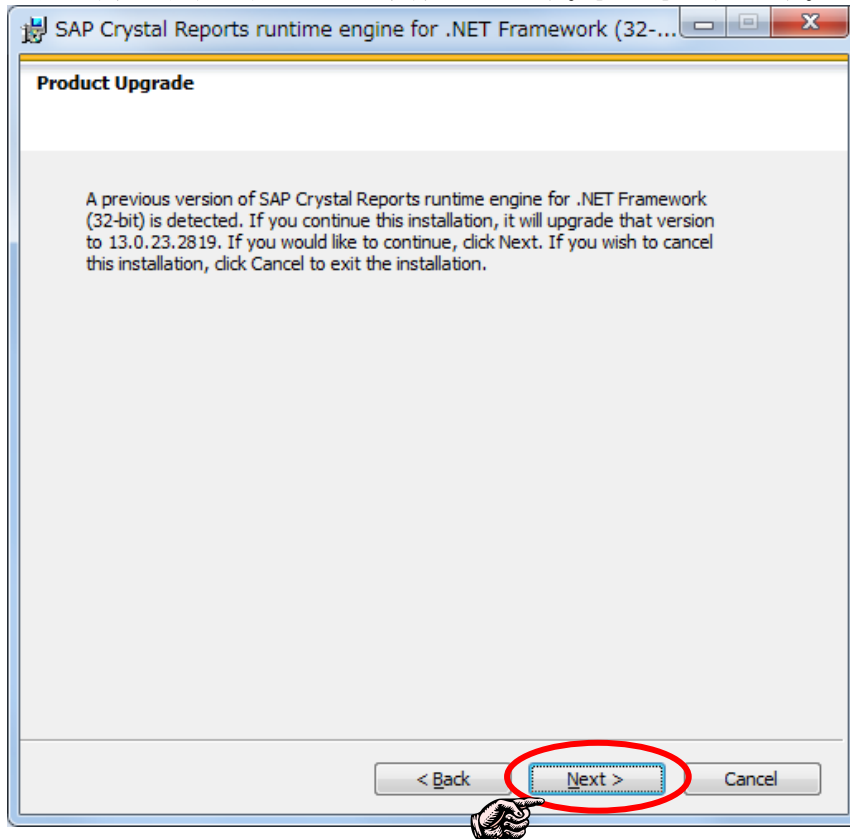
4.3.1(8) [Next]を押します。



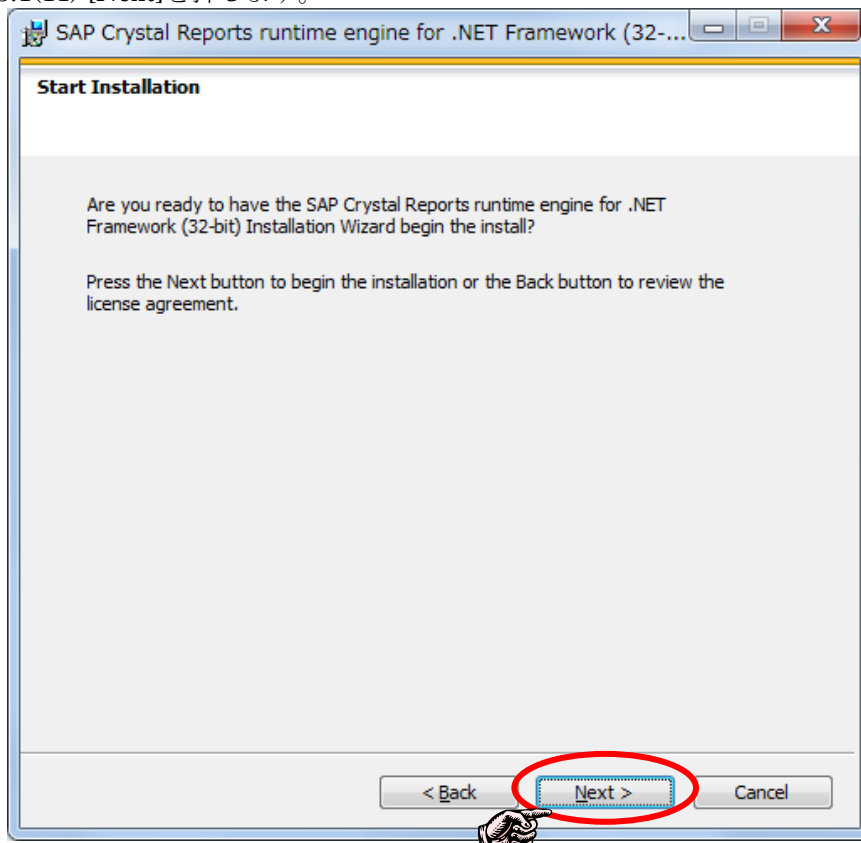
4.3.1(9) [I accept the License Agreement]を選択し、[Next]を押します。



4.3.1(10) 下記の画面が表示される場合があります。[Next]を押します。

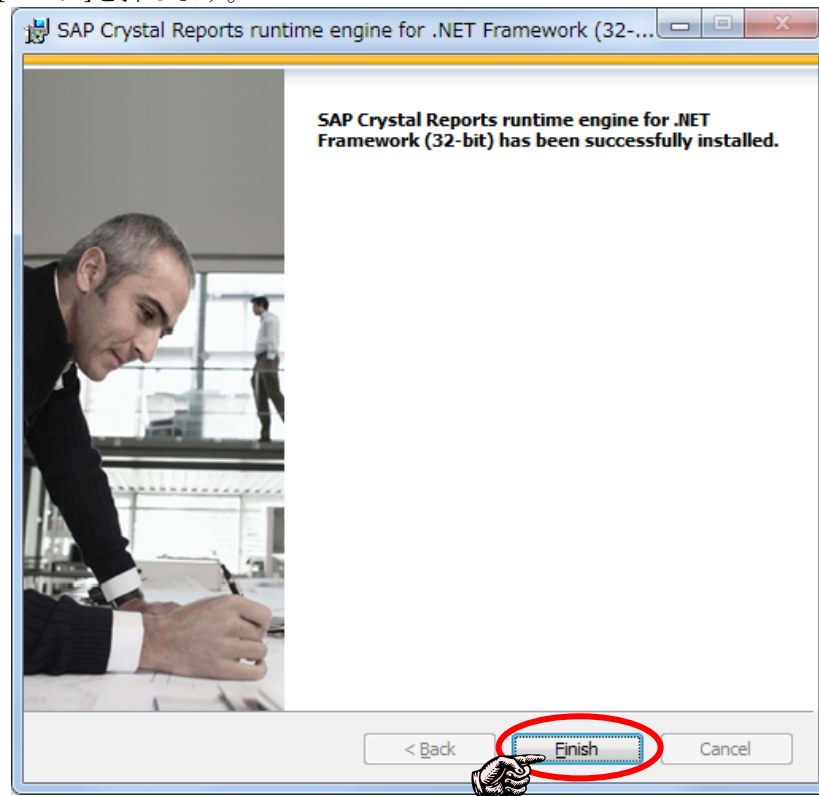


4.3.1(11) [Next]を押します。

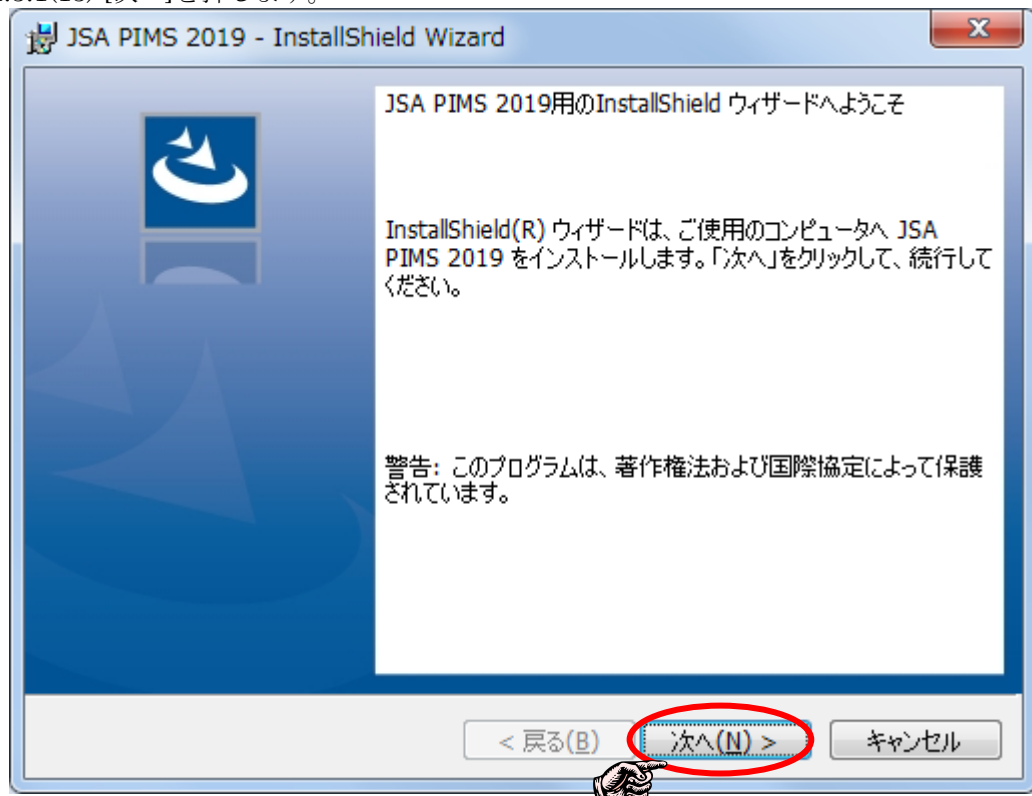


このあと、クリスタルレポートのインストールが行われます。数分の時間がかかります。

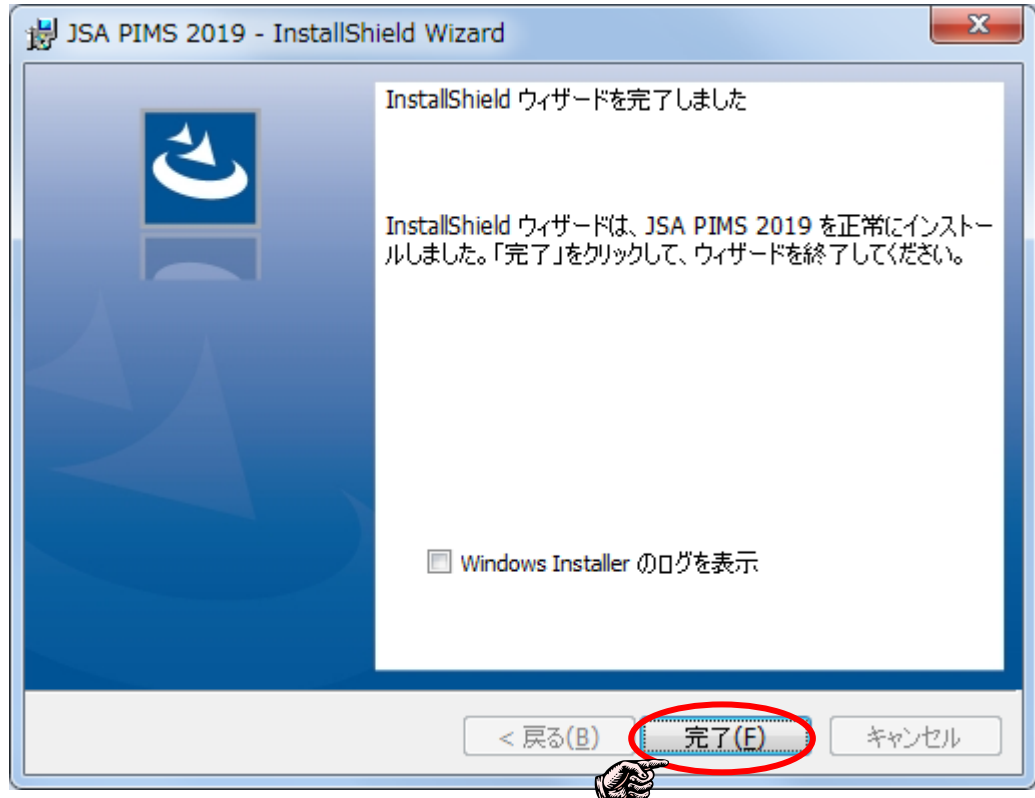
4.3.1(12) [Finish]を押します。



4.3.1(13) [次へ]を押します。



4.3.1(14) [完了]を押します。



4.3.1(15) [OK]を押します。



以上で JSA PIMS2019 のインストールは完了です。

これにより、デスクトップに、下記のアイコンが作成されます。



アイコンをダブルクリックすると、ログイン画面が表示されます。

なお、最初のご利用方法を記した「JSA_PIMS_ReadMe.txt」ファイルがデスクトップに作成されますので、同ファイルの内容をご参照ください。

4.4 旧環境のデータベースを新環境へ移行するには

今まで JSA PIMS を使用していたコンピュータと同じコンピュータに、JSA PIMS2019 Ver7.0 をインストールする場合、データベースのデータは自動で移行するため、下記の手順は必要ありません。

今まで JSA PIMS を使用していたコンピュータとは、別のコンピュータに、JSA PIMS2019 Ver7.0 をインストールする場合、下記のいずれかの手順にて、データベースのデータを移行することが可能です。

4.4.1 旧環境、新環境の OS の両方ともが、Windows11,10,8,7,Vista, Windows Server 2022,2019,2016,2012,2008R2 のうちのいずれかの場合

4.4.1(1) 旧環境のデータベースバックアップ

本操作は、旧環境で実施します。手順は下記マニュアル項をご参照ください。



参照 JSA_PIMS2019 管理者マニュアル(3.運用管理).pdf の「2.データのバックアップをするには【重要】」

4.4.1(2) 新環境へのデータベースリストア

本操作は、新環境で実施します。手順は下記マニュアル項をご参照ください。



参照 JSA_PIMS2019 管理者マニュアル(3.運用管理).pdf の「4.データベースのリストア方法」

4.4.2 旧環境の OS が、Windows 2000, XP(XP Mode 含む), 2003 Server のいずれかであり、新環境の OS が Windows11,10,8,7,Windows Server 2022,2019,2016,2012,2008R2 の場合

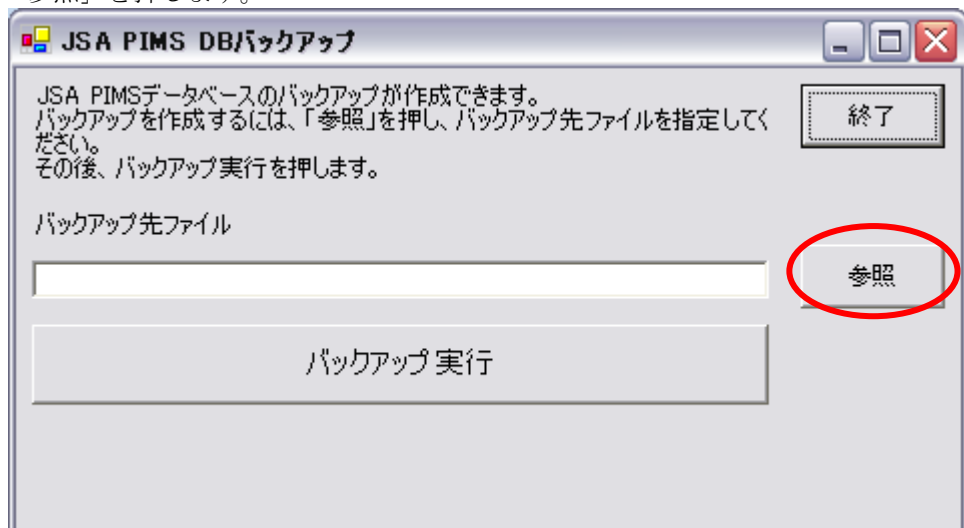
旧環境 (Windows 2000, XP, 2003 Server, Windows7 XP Mode) のデータベースを新環境へ移行するには、下記の手順を実施します。

4.4.2(1) 旧環境 (Windows 2000, XP(XP Mode 含む), 2003 Server) のデータベースバックアップ

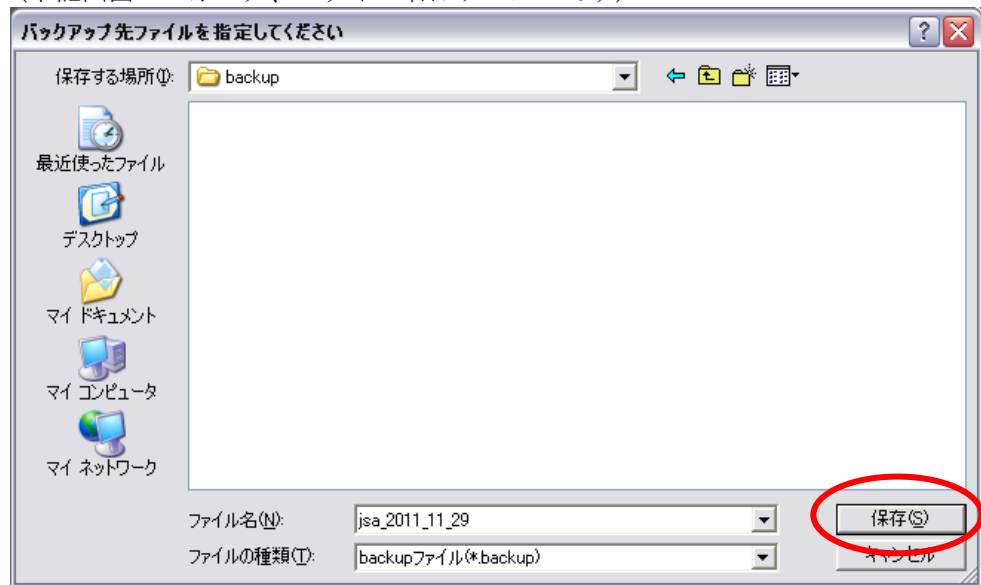
本操作は、旧環境 (Windows 2000, XP (XPMode 含む), 2003 Server) 上で実施します。

4.4.2.(1)(a) ヘルプデスクサイトよりダウンロードした Ver7.0 インストーラファイル中の「JSA_PIMS2019_DB 移行ツール」¥「旧環境用 (Win2000,XP,2003Server,XPMode)」フォルダ下の「PIMS_DB_XP2003.exe」をダブルクリックし起動します。

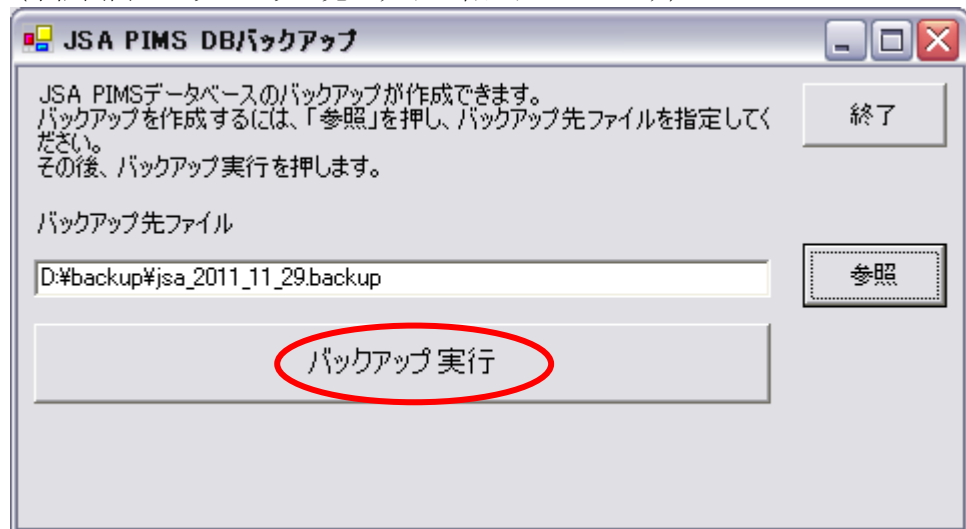
4.4.2.(1)(b) 下記の画面が表示されます。
「参照」を押します。



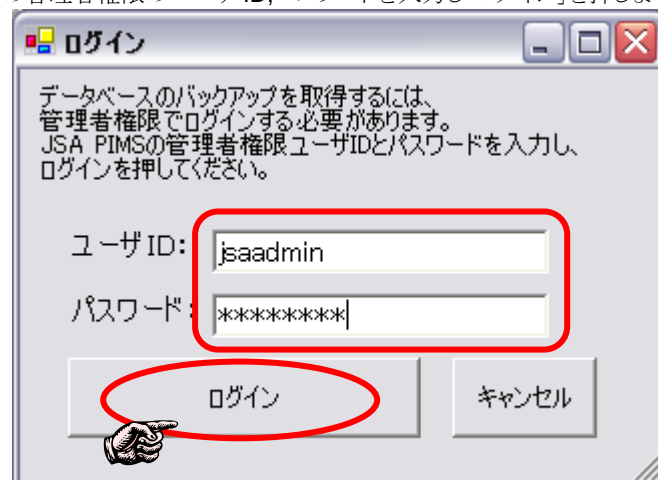
- 4.4.2.(1)(c) データベースのバックアップ先ファイルを指定し、「保存」を押します。
(下記画面のフォルダ、ファイル名はサンプルです)



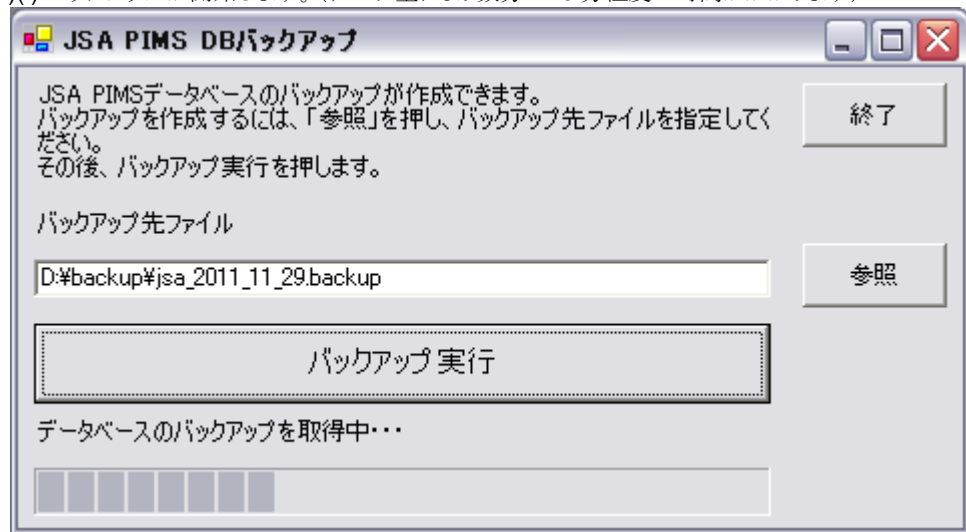
- 4.4.2.(1)(d) 「バックアップ実行」を押します。
(下記画面のバックアップ先ファイル名はサンプルです)



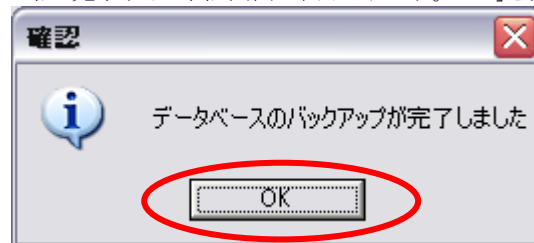
- 4.4.2.(1)(e) JSA PIMS の管理者権限のユーザ ID,パスワードを入力し「ログイン」を押します。



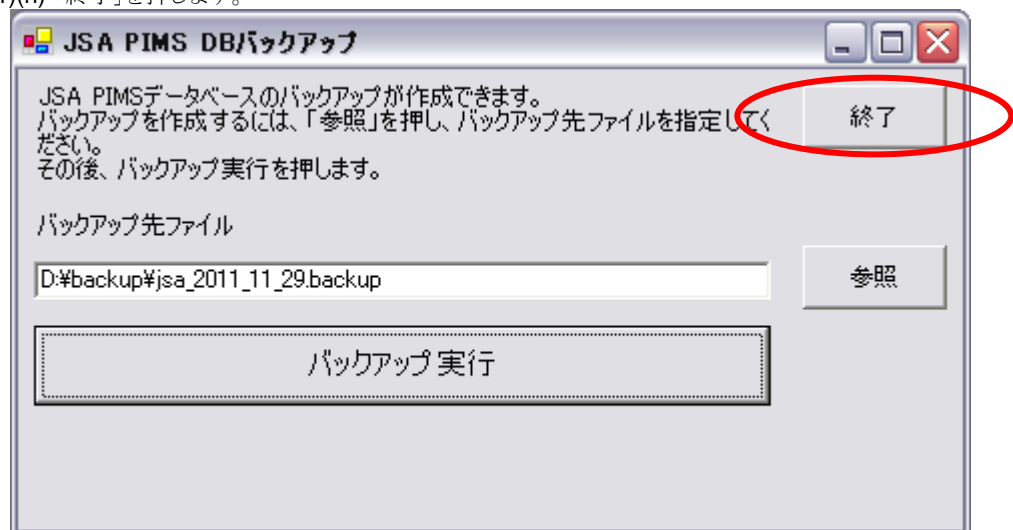
4.4.2.(1)(f) バックアップが開始します。(データ量により数分～10 分程度の時間がかかります)



4.4.2.(1)(g) バックアップが正常に完了すると下記画面が表示されます。「OK」を押します。



4.4.2.(1)(h) 「終了」を押します。



以上で、旧環境のデータベースバックアップは完了です。

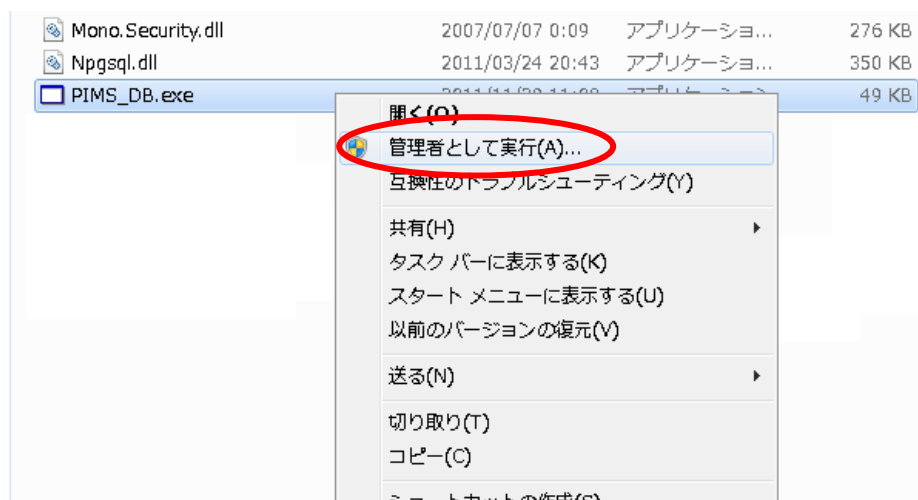
ここで作成したバックアップファイルは、新環境でのデータベースリストア時に使用しますので、新環境にコピーをする必要があります。

4.4.2(2) 新環境 (Windows 11,10, 8, 7, Windows Server 2022,2019,2016,2012,2008R2) へのデータベースリストア

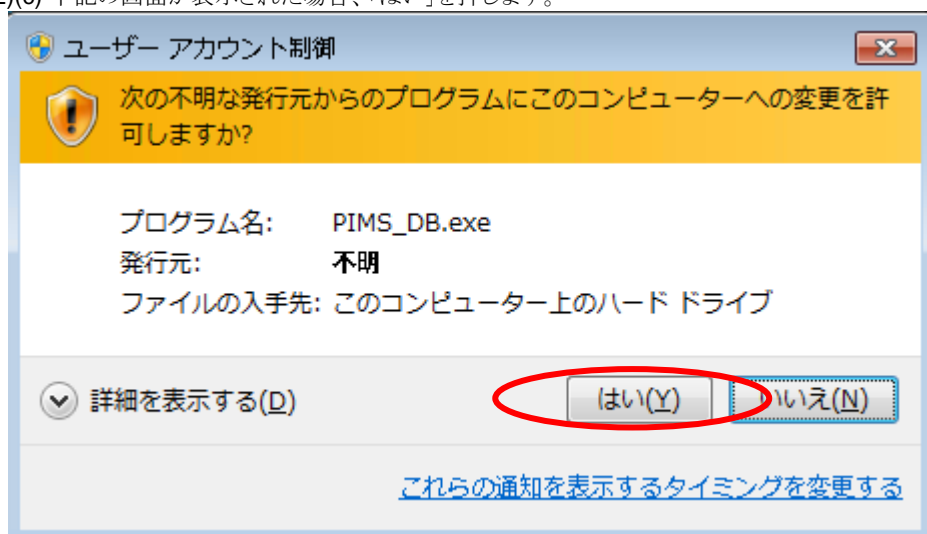
本操作は、新環境 (Windows11, 10, 8, 7, Windows Server 2022, 2019, 2016, 2012, 2008R2) 上で、実施します。

4.4.2.(2)(a) 4.4.2.(1)で取得した旧環境のデータベースのバックアップファイルを、新環境上の任意のフォルダにコピーします。

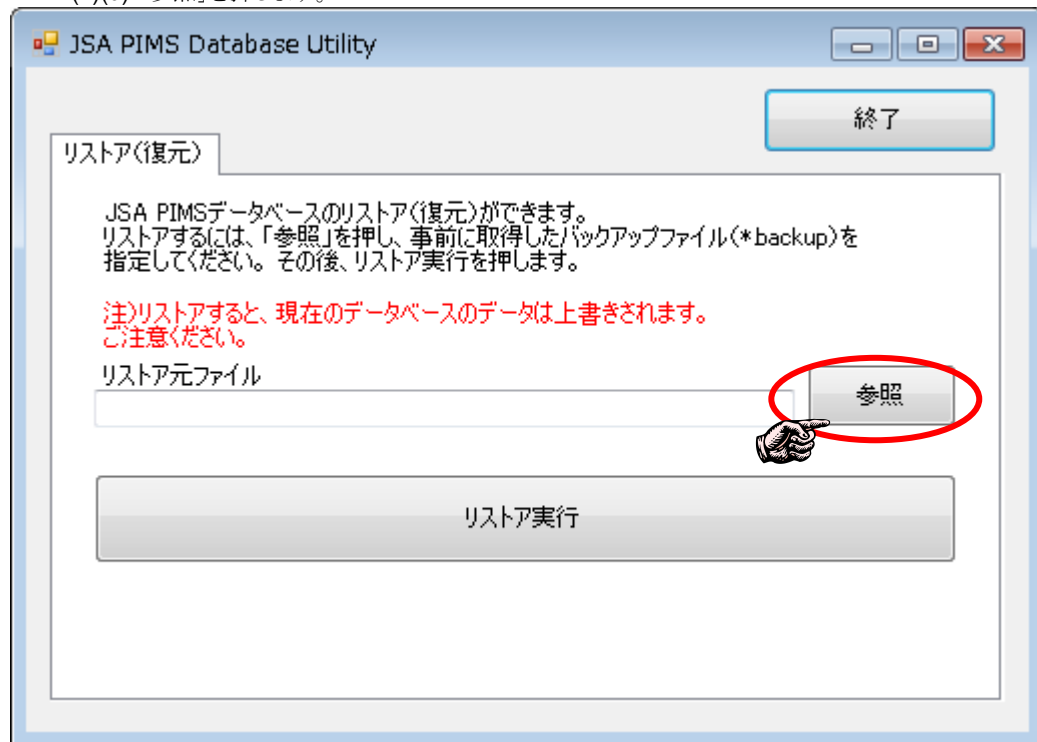
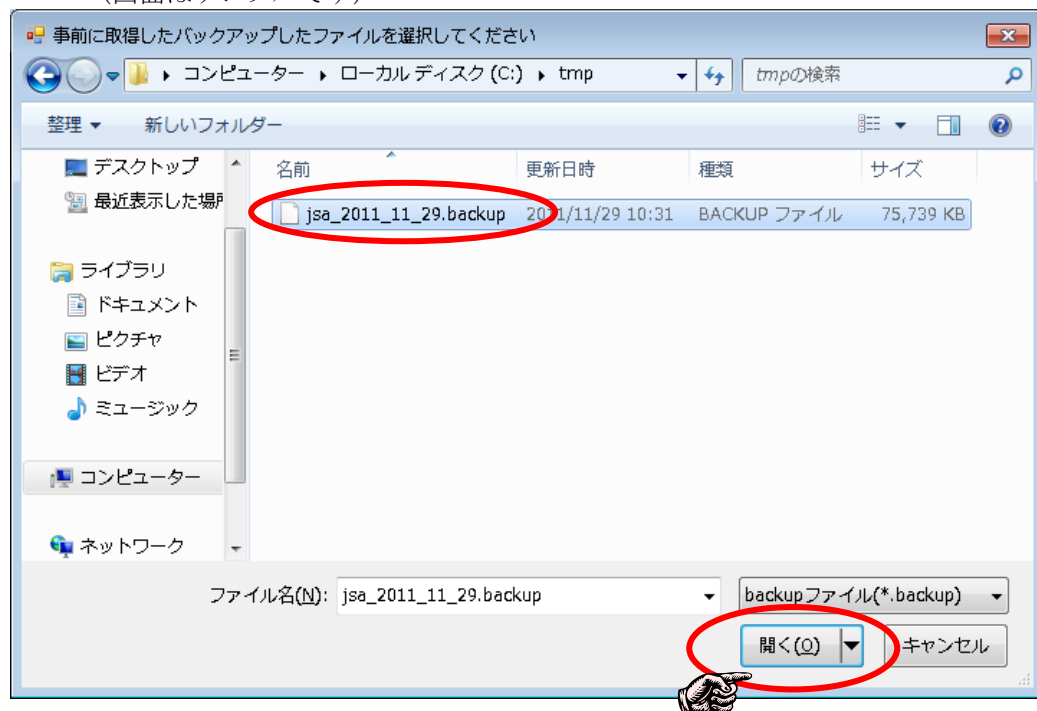
4.4.2.(2)(b) ヘルプデスクサイトよりダウンロードした Ver7.0 インストーラファイル中の「JSA_PIMS2019_DB 移行ツール」¥「新環境用 (Win11,10,8,7,WindowsServer2022,2019,2016,2012,2008R2)」フォルダ下の「PIMS_DB.exe」を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。



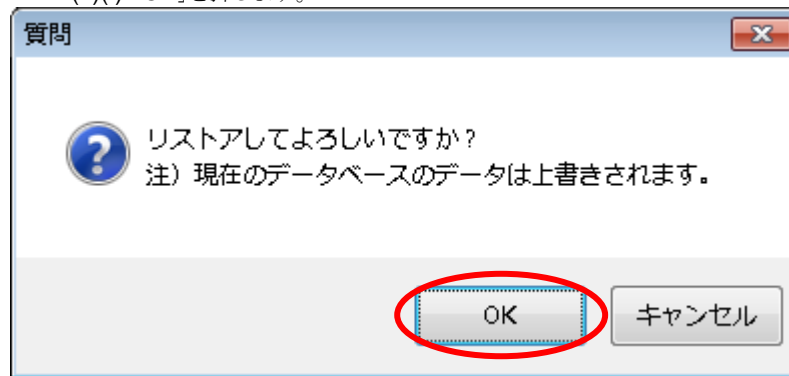
4.4.2.(2)(c) 下記の画面が表示された場合、「はい」を押します。



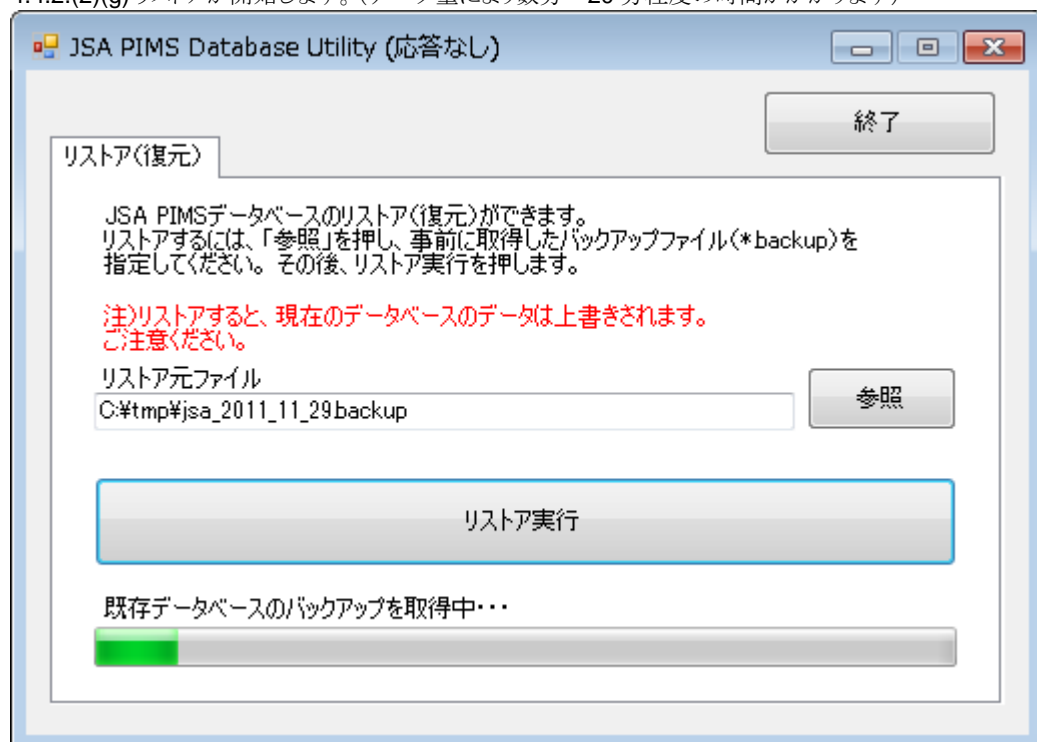
4.4.2.(2)(d)「参照」を押します。

4.4.2.(2)(e) ここで、4.4.2.(2)(a)で新環境にコピー後の、旧環境のバックアップファイルを選択し「開く」を押します。
(画面はサンプルです)

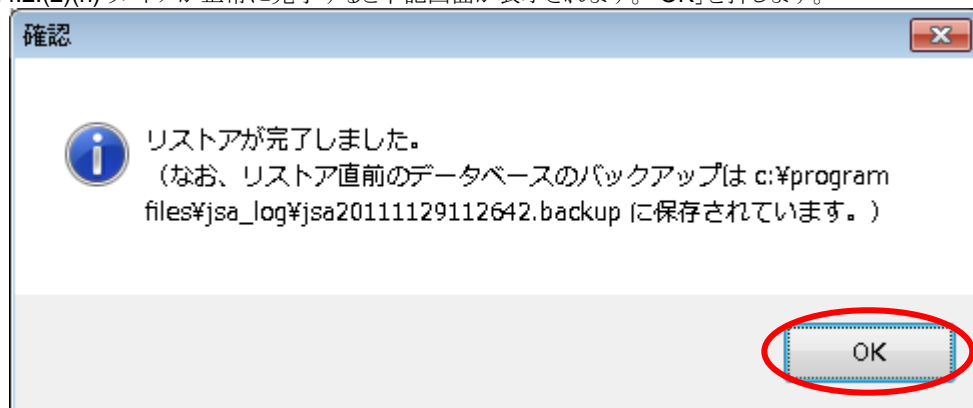
4.4.2.(2)(f) 「OK」を押します。



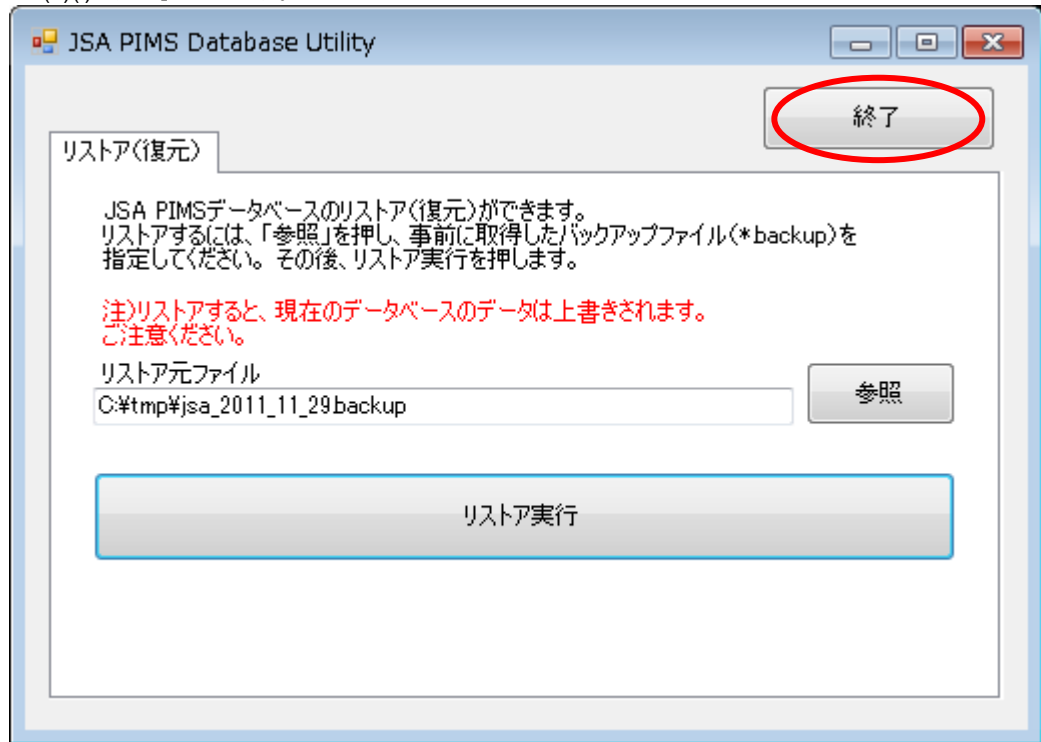
4.4.2.(2)(g) リストアが開始します。(データ量により数分～20 分程度の時間がかかります)



4.4.2.(2)(h) リストアが正常に完了すると下記画面が表示されます。「OK」を押します。



4.4.2.(2)(i)「終了」を押します。



以上で、新環境へのデータベースリストアは完了です。旧環境で登録した全てのデータが新環境に移行されました。

新環境の JSA PIMS2019 は、旧環境で使用していたユーザ ID／パスワードでログインできます。

5 システム利用スタート

5.1 ブラウザの設定

本システムは、Microsoft Edge を利用します。

ここでは、本システムを使用するにあたり、Microsoft Edge に必要な設定を説明します。

本設定が正しくされていない場合、システムは正常に動作しないことがあります。

5.1.1 ポップアップブロックは使わない設定にする。

5.1.1(1) Microsoft Edge の「・・・」-「設定」を選択します。



5.1.1(2) 「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックし、「ポップアップとリダイレクト」を選択します。



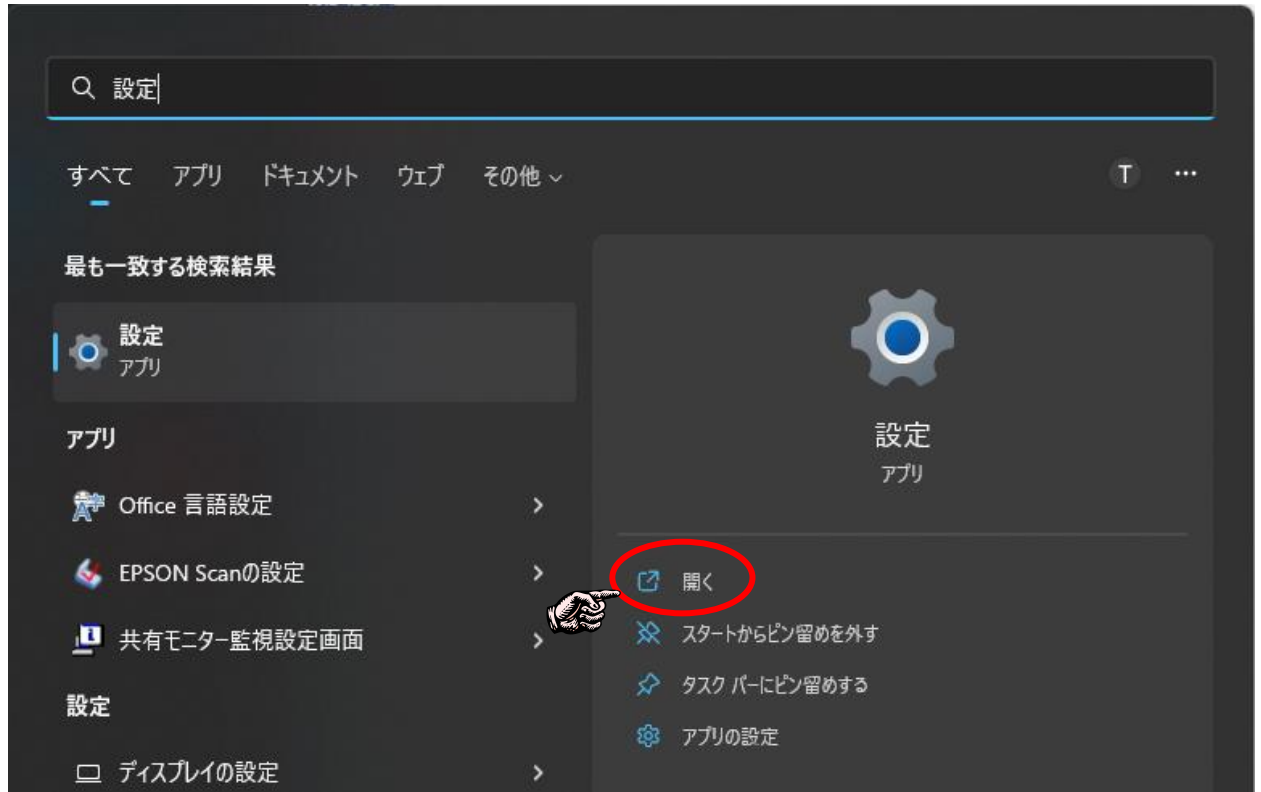
5.1.1(3) 「ブロック」の設定を、外します。



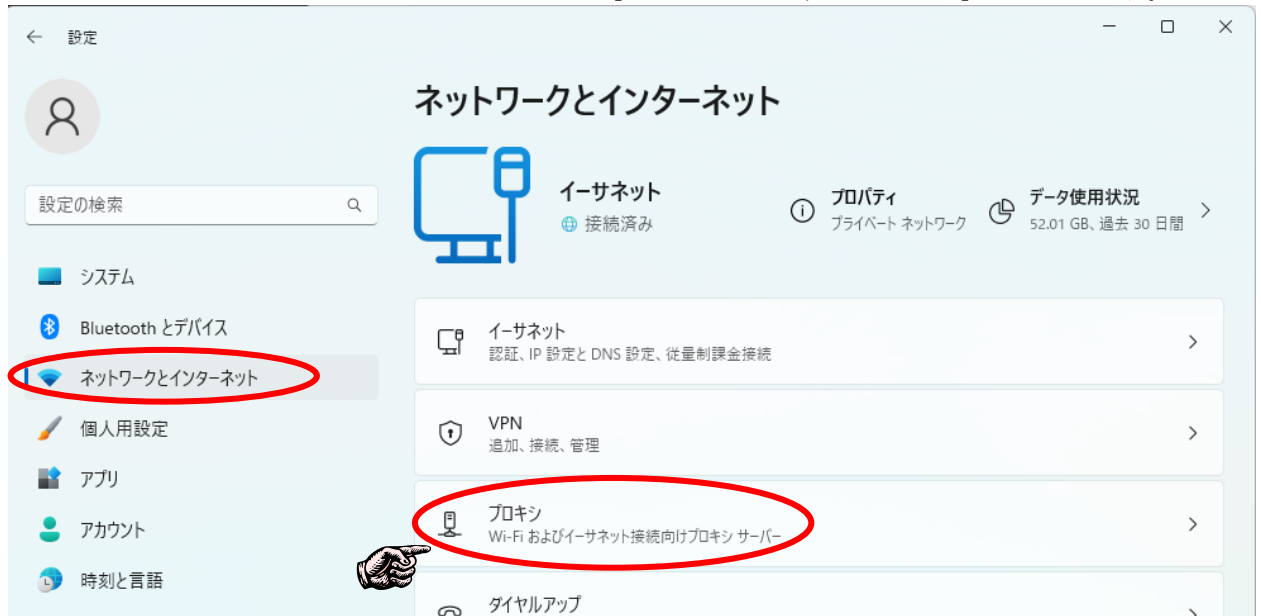
※なお、他のセキュリティソフトや、ツールバー等で、ポップアップブロックの設定がされていることがありますので、そちらの設定でも、ポップアップブロックの設定を解除します。

5.1.2 プロキシの設定

5.1.2(1) スタートメニューより「設定」を開きます。



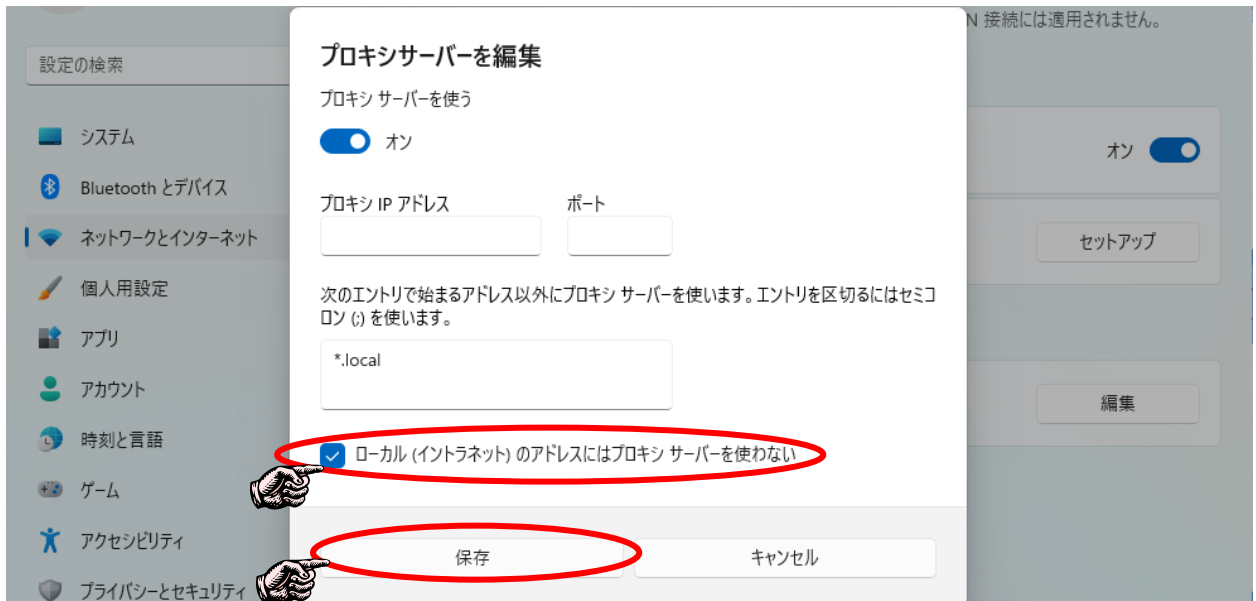
5.1.2(2) 「ネットワークとインターネット」をクリックし、「プロキシ」を選択します。



5.1.2(3) ここで、「手動プロキシ セットアップ」・「プロキシサーバーを使う」が「オン」になっている場合、「編集」を押します。もし、同欄が「オン」になっていない場合は、プロキシ設定の必要はなく、5.1.2.(4)の操作は必要ありません。



5.1.2(4) 「ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない」にチェックを入れます。その後、「保存」を押します。



5.1.3 Javascript の許可設定

5.1.3(1) Microsoft Edge の「・・・」-「設定」を選択します。



5.1.3(2) 「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックし、「JavaScript」を選択します。

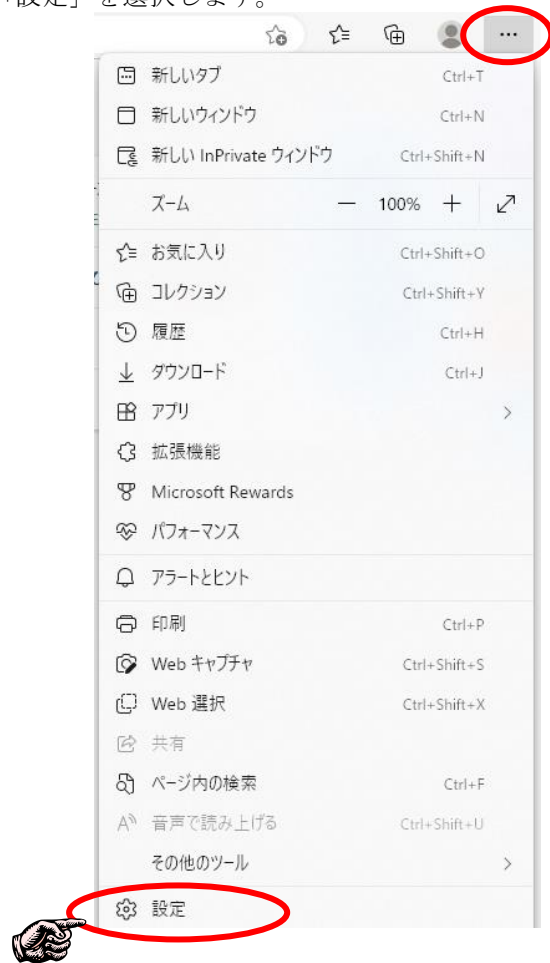


5.1.3(3) 「許可」欄を許可に設定します。



5.1.4 Cookie の許可

5.1.4(1) Microsoft Edge の「・・・」-「設定」を選択します。



5.1.4(2) 「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックし、「Cookie とサイトデータの管理と削除」を選択します。



5.1.4(3) 「Cookie データの保存と読み取りをサイトに許可する」を許可に設定します。



5.2 システムの起動

5.2.1(1) Microsoft Edge を起動します。

5.2.1(2) Microsoft Edge のアドレス欄に以下の URL を指定します。

■ 1台のコンピュータで利用する形態の場合

`http://localhost/jsa/system/Login.aspx`



参照 「2. 2 1台のコンピュータで利用する形態」

■ 複数のコンピュータでネットワークを介し利用する形態の場合

`http://[コンピュータ名]/jsa/system/Login.aspx`

※[コンピュータ名]にはサーバ用 PC のコンピュータ名、または IP アドレスを指定します。



参照 「2. 3 複数のコンピュータでネットワークを介し利用する形態」

→これにより本システムのログイン画面が表示されます。

5.3 システムへの最初のログイン

5.3.1(1) 「ログイン」画面で、

[ユーザ ID]に <jsaadmin >

[パスワード]に <jsaadmin >

を入力し、[ログイン]を押します。

→これにより本システムのメインメニュー画面が表示されます。

※ jsaadmin ユーザは、システムに予め設定してある初期ログイン用の管理者権限を持つユーザです。「パスワード変更」機能により必ずパスワードを変更してください。

この後、マスタ情報の登録と、システム利用ユーザ登録を行ってください。



参照 マスタ登録の方法は、JSA PIMS2019 管理者マニュアル(3.運用管理)の「15 マスタ情報の管理について」をご参照ください。



参照 システム利用ユーザ登録の方法は、JSA PIMS2019 管理者マニュアル(3.運用管理)の「10 システム利用ユーザ/麻酔科医情報を登録するには」をご参照ください

以上